



2025 年 9 月 25 日

各 位

SE ホールディングス・アンド・
インキュベーションズ株式会社
代表取締役社長 速 水 浩 二
(スタンダード・コード 9 4 7 8)
問 い 合 わ せ 先
執行役員経営企画部部長 松 村 真 一
T E L 0 3 - 5 3 6 2 - 3 7 0 0

【翔泳社】AI 情報専門メディア『AIdiver (エーアイダイバー)』本日創刊

当社グループ子会社である株式会社翔泳社（東京都新宿区舟町 5 代表取締役 臼井かおる）は、AX を推進するビジネスパーソン・企業と共に挑む実践メディア『AIdiver (エーアイダイバー)』を本日創刊いたしました。

劇的に変化する AI 時代において、ビジネスパーソンや企業が AI を味方にし、AX を実現するための実践的な情報を深掘してお届けします。

URL <https://aidiver.jp>

当社グループでは、今後もオンラインメディアやイベントなどを通じて、IT 市場、オンライン市場の発展や企業の DX・AX 化に寄与していきます。

◆本件に対するお問い合わせ

株式会社翔泳社

広報担当：石川【 cr@shoeisha.co.jp 】

TEL： 080-6746-4289／03-6738-1984

◆IR に関するお問い合わせ

SE ホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社

経営企画部経営企画課

TEL： 03-5362-3700

お問い合わせ - SE Holdings and Incubations Group (sehi.co.jp)

以 上

AI 時代の羅針盤となる AI 専門メディア 『AIdiver（エーアイダイバー）』を創刊！

株式会社翔泳社（本社：東京都新宿区舟町 5、社長：臼井かおる）は、AX を推進するビジネスパーソン・企業と共に挑む実践メディア『AIdiver（エーアイダイバー）』を 2025 年 9 月 25 日にオープンしました。劇的に変化する AI 時代において、ビジネスパーソンや企業が AI を味方にし、AX ※を実現するための実践的な情報を深掘りしてお届けします。



AI 専門メディア『AIdiver』

<https://aidiver.jp>

AIdiver は、企業およびビジネスパーソンの AI の利活用にフォーカスしたメディアです。

AI is Eating the World（AI が世界を飲み込む）——。

生成 AI の登場以降、AI は急速に社会実装され、あらゆる産業やビジネスモデルを根本から変える存在となりつつあります。その一方で、その導入・活用においては様々な壁が存在します。本メディアは、その壁を乗り越え、AI を味方につけていくための実践的な情報を提供することで、AX※を推進する読者の皆様の羅針盤となることを目指します。

※AI Transformation（AI トランスフォーメーション）の略

AI 専門家の野口竜司氏を特命副編集長に迎え、実績と信頼をベースとした質の高いコンテンツを提供します。編集部も当事者として AX を実践すべく、記事制作においても、AI 駆動のライティングを実際に実行しています。

今後は、時代を牽引するキーパーソンの生の声と思考に触れる AIdiver 独占の映像コンテンツの提供や、読者の皆様が情報の受け手に留まらず AX 推進の当事者として繋がり共に学び合うための参加型コミュニティも予定しています。

【本件に関するお問い合わせ先】（献本や取材など、ご相談いただければ幸いです）

株式会社翔泳社 広報担当：石川【cr@shoeisha.co.jp】

〒160-0006 東京都新宿区舟町 5 4 F tel：080-6746-4289／03-6738-1984

メディア名: AIdiver (エーアイダイバー)

URL : <https://aidiver.jp>

オープン日: 2025 年 9 月 25 日

ミッション: ビジネスパーソン・企業が AI を味方につけ、AX を実行し次の 10 年を切り拓くための羅針盤となること。

対象ユーザー

AI 戦略を担う CAIO や AX 推進の意思決定層を中心に、DX 推進部門・IT 部門の部課長／リーダーをメインターゲットとしています。

X アカウント : @AIdiver_JP (https://x.com/AIdiver_JP)

■ 3 つの特徴:

- ・ **BtoB フォーカス:** 企業のリアルな AI 活用を徹底解説。エンタープライズ AI 導入および活用の最前線を深掘りします。
- ・ **取材力とネットワーク:** 翔泳社が 20 年にわたり運営する専門メディアと連携し、多様な視点から AI 活用事例をお届けします。



- ・ **当事者としての実践:** 私たち自身も評論家ではなく当事者として AX を実践し、AI 駆動のコンテンツ制作などで得た知見を共有。読者の皆様と共に成長します。

■ 記事内容

AX 推進の羅針盤となる特集記事から、日々の業務に活かせる実践的な情報まで、幅広いコンテンツを提供します。

- ・ **特集: AI がもたらす未来と企業の現実解**

<https://aidiver.jp/aibusiness>

AI がビジネスにもたらす本質的な変化を深く掘り下げるとともに、企業が直面している戸惑いや課題の核心に迫る特集記事です。変動の激しい時代でも変わることのない普遍的なビジネス原則を探ります。そして、意思決定層のビジネスパーソンが自社の現在地を正確に把握し、誤解を排した正しい理解に基づく具体的な活用方針を策定するための実践的な知見を提供します。

- ・ **実践: AI×業界別ケーススタディ** 翔泳社が運営する 10 の専門メディアとの連携により、マーケティング、IT インフラ、開発、人事、EC など、各業界での AI 活用事例を網羅します。
- ・ **連載: AI Hands-on Leaders** AI を現場で活用し、ビジネスを牽引するリーダーにフォーカス。彼らの戦略や AI 時代のスキル・キャリア形成について深掘りします。
- ・ **最前線: 最新動向ニュース** AWS、Google、Microsoft、NVIDIA、Oracle、Salesforce といった

【本件に関するお問い合わせ先】 (献本や取材など、ご相談いただければ幸いです)

株式会社翔泳社 広報担当: 石川 cr@shoeisha.co.jp

〒160-0006 東京都新宿区舟町 5 4 F tel: 080-6746-4289 / 03-6738-1984

主要企業の動向や、AI エージェント・フィジカル AI など最新トレンドをタイムリーに厳選してお届けします。

- **その他** 記事コンテンツに加え、キーパーソンへのインタビュー動画や、AI 推進者が集うオンラインコミュニティの立ち上げも予定しています。

■創刊編集長と特命副編集長プロフィール・コメント

AIdiver 創刊編集長 押久保 剛（おしくぼ・たけし）

プロフィール：2002 年に翔泳社へ入社。広告営業、書籍編集を経て、2006 年『MarkeZine』立ち上げに参画。2011 年より同メディア編集長、2019 年より『EnterpriseZine』編集長を務める。2023 年 4 月よりメディア編集部門の執行役員 / 統括編集長に就任。2025 年 2 月に『AIdiver』を起案し、創刊編集長を兼任。



コメント：AIdiver はテクノロジーと実践的な活用のギャップを埋めるコンテンツを様々な形で提供し、AX（AI トランスフォーメーション）を実現したい CAIO や AI 戦略の意思決定層、CAIO を目指すリーダー層たちと共に歩み、挑み続けます。メディアづくりは、私たちだけではできません。AIdiver は皆さまと共創するメディアであり続けたいと考えております。ぜひ、AIdiver の一員としてお力をお貸しください。共に未来を切り拓いていきましょう！

AIdiver 特命副編集長 野口 竜司（のぐち・りゅうじ）

プロフィール：AI トランスフォーメーションを推進する AIX partner(株) 代表取締役。AIdiver 特命副編集長。三井住友カード Head of AI Innovation、カウネット社外取締役、マイナビ Executive AI Adviserなどを現任。元 ELYZA CMO / 元 ZOZO NEXT 取締役 CAIO。著書に『ChatGPT 時代の文系 AI 人材になる』など。



コメント：AIdiver 特命副編集長を拝命しました、のぐりゅうです。本メディアにおいては AI 専門コンテンツの発信に留まらず、「AI ダイバー型経営者さんの発掘とコミュニティ化」を行いたいと思っています。また、メディア運営を AI 駆動化させる挑戦もしてまいります。具体的には「AI ライディング」「AI クリエイティブ」「AI コーディング取材用 AI アプリ開発」などにチャレンジしていきます！

■広告メニューについて

『AIdiver』では、編集部の高いコンテンツ力とプロの視点を活かしたタイアップ記事広告をはじめ、各種広告プランをご用意しております。専門メディアだからこそ可能な深度のある情報発信を通じて、AX 推進層の読者へ向けた貴社のブランディングやソリューションの認知拡大に貢献します。現在、**オープンを記念した限定プラン**もご提供しております。詳細につきましては、下記お問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。

<https://www.shoeisha.co.jp/ad>

【本件に関するお問い合わせ先】（献本や取材など、ご相談いただければ幸いです）
株式会社翔泳社 広報担当：石川【cr@shoeisha.co.jp】
〒160-0006 東京都新宿区舟町 5 4 F tel：080-6746-4289／03-6738-1984